【別紙】平成２９年度　学 校 自 己 評 価 重 点 目 標 シ ー ト　（川口市立八幡木中学校）

（Ａ４判横）

※学校関係者評価実施日とは、学校関係者評価委員会を開催し、学校自己評価を踏まえて評価を受けた日とする。

学校教育目標	自ら学ぶ生徒・心豊かな生徒・たくましい生徒
目指す学校像	学びの学校・落ち着いた学校・信頼される学校

達成度		
	A	ほぼ達成（８割以上）
	B	概ね達成（６割以上）
	C	変化の兆し（４割以上）
	D	不十分（４割未満）

出席者	
学校関係者（教職員を除く）	名
事務局（教職員）	名

学　校　自　己　評　価							学　校　関　係　者　評　価
領　域	年　度　目　標			年　度　評　価（平成　年　月　日　現在）			※実施日　平成　年　月　日
	現状と課題	重点目標	具体的方策	重点目標の達成状況	達成度	次年度への課題と改善策	学校関係者からの意見・要望・評価等
組織運営	○教員の恒常的な異動に伴い、先を見通した計画的な職務を遂行するにあたり、分掌組織の再編・活性化が必要である。 ○学校は落ち着いているが、指導上配慮を要する生徒がおり、特に不登校生徒の減少が重要課題である。	①管理職による組織再編と各主任への働きかけを確実に行い、各組織を計画的に活動させ、参画意識の向上を図る。 ②非行問題行動の未然防止といじめ・不登校対策を積極的に推進し、不登校生徒の割合を３％未満にする。	①各主任と管理職との連携を深め、教職員間の報告・連絡・相談を密にし、職務の遂行を確実に見届ける。 ②自他共に認め合えるよう、自尊感情を高める生徒指導を実践し、いじめ・不登校対策に組織的・計画的に取り組む。				
教育課程	○授業規律の確立、学習意欲の向上等、情意面の高揚を図り、主体的に学習に取り組む力を育てる必要がある。 ○確かな学力の定着を図り、全国・埼玉県学力学習状況調査の結果を向上させることが課題である。	①主体的な学習を促す学習指導を展開するとともに、学習に対する意欲や価値を高める心の教育を充実させる。 ②全教科で学力向上の取組を推進し、基礎・基本の確実な習得・定着とその活用を図る。	①教科部会を活性化して指導法の工夫・改善を図るとともに、道徳・ライフスキル教育の実践的な研修を実施する。 ②校内検定試験・補習授業のさらなる充実と、家庭学習の手引きの発刊に伴い、家庭学習を定着させる。				
開かれた学校づくり	○学校に協力的な地域・保護者の信託に応えるため、特色ある学校づくりの一層の推進が必要である。 ○地域に開かれた信頼される学校づくりを推進するにあたり、学校からの情報発信・行動連携をより活性化することが課題である。	①スローガン「文武両道」の更なる深化を図り、特色ある学校づくりを推進する。 ②学校ホームページの更新率を高めるとともに、双方向の地域連携を浸透し、生徒・教職員が積極的に地域と関わる取組を推進する。	①掲げるだけではなく授業や学校生活、学校行事、部活動で具現化し、真の文武両道を実現する。 ②ホームページを平均週に１回以上更新するとともに、生徒会活動や部活動における地域ボランティア活動を積極的に推進する。				
教職員の資質向上	○校内研修の成果を実践に活かすために、研修の内容や方法、事後の取組を工夫・改善する必要がある。 ○若手教員や経験年数の少ない教員が増加傾向にあり、学習指導と生徒指導両面での指導力向上とメンタルヘルスが課題である。	①学校課題や教員の要望を踏まえたテーマを設定し、実践的・効果的な校内研修を推進する。 ②若手教員の研修会を計画的に実施し、相談・支援を含めた適切な指導助言を行い、学校全体で指導育成に努める。	①研修委員会で課題や要望に即した計画を策定し、模擬授業や公開授業等の効果的な研修方法を提示し実践する。 ②外部からの指導者やベテラン教員から学ぶ機会を設定し、教育公務員としての自覚と使命感を高める。				
施設・設備等の管理	○校舎をきれいに大切に扱う心の醸成を図るとともに、環境整備の一層の推進が必要である。 ○施設・設備が老朽化し、大規模な修繕や適切な維持管理が必要な箇所があるため、安全管理の徹底が課題である。	①日々の心の教育を充実させ、良好な教育環境が維持できるよう、清掃指導と掲示教育の徹底を図る。 ②日常の安全確認と定期安全点検を形骸化せずに確実に実施し、その結果を修繕・廃棄を含めた維持管理に活かす。	①教職員の共通理解のもと、率先垂範で毎日の清掃活動に取り組むとともに、校内の掲示物を充実させ、校内美化を促進する。 ②管理職が関係課や業者と折衝しながら対応策を検討し、教職員の協力を得て教育環境の整備に取り組む。				